福島第一原子力発電所 固体廃棄物貯蔵庫 第10棟の設置計画について

2021年9月30日

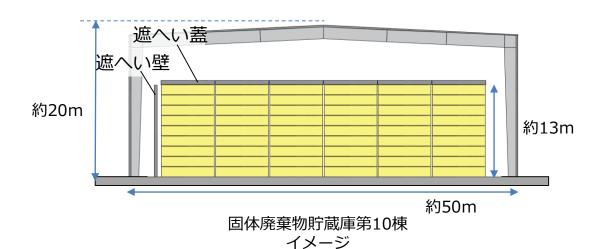


東京電力ホールディングス株式会社

1. 増設固体廃棄物貯蔵庫の概要



設備概要	焼却処理した焼却灰や瓦礫等を、適切に保管する事を目的とした施設
保管容量	瓦礫等の保管容量で約19.5万m³(汚染土一時保管施設分約5.5万m³含む) ・第10棟 : 約8万m³ ・第11棟 : 約11.5万m³
建屋構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート、鋼板コンクリート等、遮蔽機能と十分な強度を有 する構造
耐震性	Cクラス





保管容器イメージ

2. 固体廃棄物貯蔵庫第10棟の概要



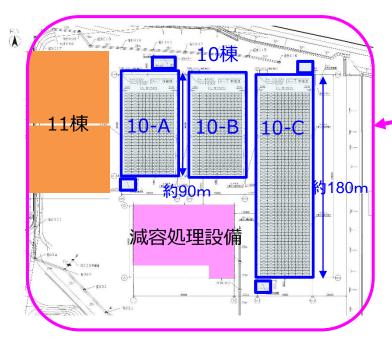
<建屋の計画>

▶ 建屋は段階的に運用できるよう3分割して設置(早期の屋内保管への移行)

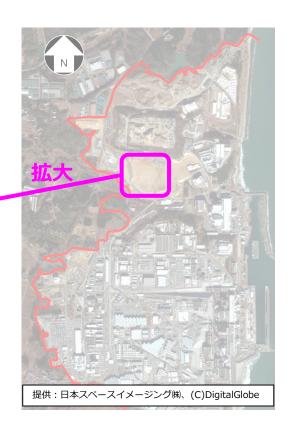
建屋の設置: 10-A →10-B →10-C

主要構造:鉄骨造、平屋建(1階建)

▶ 換気設備及び電源設備は建屋の別棟に設置



10棟の配置イメージ



3. 今後の予定



> 実施計画変更の申請は2021年10月上旬頃に行う予定

> 工事計画

建屋名称	着工予定	竣工予定
10-A	2022年2月	2023年3月
10-B	2022年5月	2023年6月
10-C	2022年10月	2024年6月

▶ 竣工した建屋から使用を開始し、瓦礫等を収納した容器を搬入する